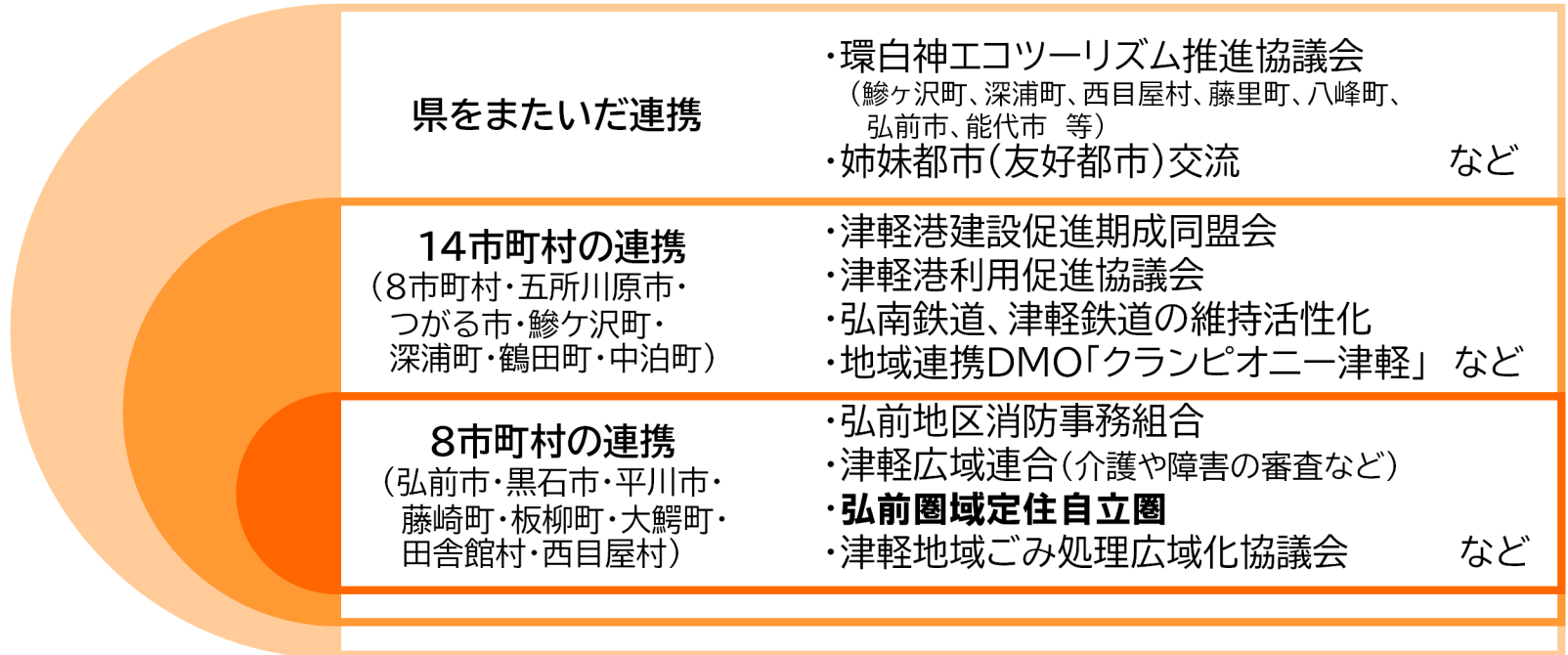


# 定住自立圏とは

- 現在、市町村間において多様な広域連携が展開されている。



- 定住自立圏はこれらの多様な広域連携の一つの制度。
- 定住自立圏の取組は、国が定める「定住自立圏構想推進要綱」に基づき、市町村議会や共生ビジョン懇談会の審議を経て、国の財政的支援を得て実施される点が特徴。

# 定住自立圏構想の概要

## ● 定住自立圏構想の概要

- ・ 現在、少子・高齢化が急速に進行するとともに、総人口においても大幅に減少することが見込まれている。
- ・ 少子高齢化や人口減少により、地方自治体の財政力が低下し一つの市町村単独では、暮らしに必要な諸機能を整備することが困難になっていくものと見込まれている。
- ・ 定住自立圏構想は、中心市と周辺市町村で構成される圏域において「集約とネットワーク」の考え方にに基づき、圏域全体の活性化を図ろうとするもの。
- ・ 「定住」のための暮らしに必要な諸機能を確保するとともに「自立」のための経済基盤や地域の誇りを培い、魅力あふれる圏域を形成していくことを目指している。

## ● 弘前圏域定住自立圏の成り立ち

- ・ 平成23年3月：弘前市が中心市宣言
- ・ 平成23年10月～12月：  
周辺市町村である黒石市、平川市、藤崎町、  
板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村と  
「定住自立圏形成協定」を締結。



# 弘前圏域定住自立圏の概要

- 定住自立圏の名称  
弘前圏域定住自立圏
- 構成市町村  
弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、  
田舎館村、西目屋村



# 弘前圏域定住自立圏共生ビジョンについて

## ● 弘前圏域定住自立圏共生ビジョン策定の経過

- ・ 平成24年2月 第1次弘前圏域定住自立圏共生ビジョン策定  
(計画期間:平成24年度～平成28年度)
- ・ 平成29年3月 第2次弘前圏域定住自立圏共生ビジョン策定  
(計画期間:平成29年度～令和3年度)
- ・ 令和4年3月 第3次弘前圏域定住自立圏共生ビジョン策定  
(計画期間:令和4年度～令和8年度)

⇒ 令和2年度に「成年後見制度の広域対応」、「移住・定住の促進」を新たな連携施策として追加し、現行の第3次共生ビジョンにおける、連携施策数は21施策。

## ● 取組分野

|      |   |        |   |          |   |         |   |
|------|---|--------|---|----------|---|---------|---|
| 医療   | ○ | 産業振興   | ○ | デジタルインフラ |   | 人材育成    | ○ |
| 福祉   | ○ | 環境     | ○ | 交通インフラ   | ○ | 外部人材の確保 |   |
| 教育   | ○ | 防災     | ○ | 地産地消     |   | 職員等の交流  | ○ |
| 土地利用 | ○ | 地域公共交通 | ○ | 交流移住     | ○ | その他     | ○ |

# 弘前圏域定住自立圏共生ビジョンの構成

## ● 第 3 次弘前圏域定住自立圏共生ビジョンの構成

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 第Ⅰ章 | 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって |
| 第Ⅱ章 | 圏域の現状及び課題           |
| 第Ⅲ章 | 圏域の将来像              |
| 第Ⅳ章 | 協定に基づき推進する具体的取組     |
| 第Ⅴ章 | 共生ビジョンの推進           |
| 資料編 |                     |

# 協定に基づく具体的取組について

## 第Ⅳ章 協定に基づき推進する具体的取組

### 連携施策（協定項目）

### 協定に基づく具体的取組

#### 1 生活機能の強化

|      |                                   |                           |
|------|-----------------------------------|---------------------------|
| 医 療  | 救急医療体制の維持及び充実                     | ○休日及び夜間における初期救急診療事業       |
|      |                                   | ○休日及び夜間における第二次救急診療事業      |
| 福 祉  | 子育て支援の充実                          | ○特別保育事業                   |
|      | 成年後見制度の広域対応                       | ○弘前圏域権利擁護支援事業             |
| 教 育  | 大石武学流庭園の調査、普及及び活用                 | ○大石武学流庭園活用事業              |
|      | 重要伝統的建造物群保存地区における修理修景等事業及び活用事業の推進 | ○重要伝統的建造物群保存地区修理修景等及び活用事業 |
| 産業振興 | 食産業の育成                            | ○農商工連携・6次産業化促進事業          |
|      | 企業誘致活動の推進                         | ○企業誘致圏域連携事業               |
|      | 農作物被害防止体制の構築                      | ○農作物被害防止対策事業              |
| 観光振興 | 広域観光商品の充実                         | ○広域観光商品化情報発信事業            |
| 地域防災 | 広域備蓄体制の整備                         | ○災害時に向けた備蓄体制の整備・強化        |
|      | 合同防災訓練等の実施                        | ○防災訓練の内容強化                |
| 環 境  | し尿処理の広域化                          | ○し尿・浄化槽汚泥等共同処理事業          |
|      | カラス対策の連携                          | ○カラス対策連携事業                |
|      | 使用済小型家電リサイクルの促進                   | ○使用済小型家電リサイクル事業           |
| 土地利用 | 空き家・空き地の利活用の促進                    | ○空き家・空き地バンク連携事業           |
| その他  | 消費生活相談体制の広域的対応                    | ○弘前圏域消費生活相談事業             |

#### 2 結びつきやネットワークの強化

|                  |                        |                            |
|------------------|------------------------|----------------------------|
| 地域公共交通           | 圏域公共交通ネットワークの再構築及び利用促進 | ○公共交通ネットワークの再構築及び利用促進活動の実施 |
| 地域内外の住民との交流・移住促進 | 婚活支援の推進                | ○婚活支援事業                    |
|                  | 移住・定住の促進               | ○弘前圏域移住・交流推進事業             |

#### 3 圏域マネジメント能力の強化

|              |             |                 |
|--------------|-------------|-----------------|
| 圏域市町村の職員等の交流 | 圏域市町村職員の育成  | ○圏域職員合同研修事業     |
| 行政事務の効率化     | 電算システムの共同利用 | ○電算システム共同利用推進事業 |

医療、福祉、…等の政策分野において連携施策（協定項目）に基づき事業（協定に基づく具体的取組）を実施

# 協定に基づく具体的取組について

## ●(1)医療の場合

| 政策分野における<br>基本目標 | 指 標             | 現状値（調査時点）      | 目標値（達成年度）      |
|------------------|-----------------|----------------|----------------|
|                  | 休日・夜間救急診療体制対応日数 | 365 日（令和 2 年度） | 365 日（令和 8 年度） |

・政策分野における基本目標

| 定住自立圏形成協定の規定内容 |                                                      |
|----------------|------------------------------------------------------|
| 取組の名称          | 救急医療体制の維持及び充実                                        |
| 取組の内容          | 圏域の救急医療体制を確保するため、休日・夜間救急診療体制を維持するとともにその充実を図る。        |
| 中心市（甲）の役割      | 甲が行う休日・夜間急患診療体制及び休日在宅医師診療体制を維持する。                    |
| 周辺市町村（乙）の役割    | 甲が維持する休日・夜間急患診療体制及び休日在宅医師診療体制を支援するとともに、必要に応じ経費を負担する。 |

・取組の名称  
・取組の内容

|               |                                                                                                                                                                                   |                |         |                |         |         |
|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------|----------------|---------|---------|
| 事業名           | 休日及び夜間における初期救急診療事業                                                                                                                                                                |                |         |                |         |         |
| 関係市町村         | 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村                                                                                                                                                 |                |         |                |         |         |
| 現状と課題         | <p>・圏域における救急医療施設及び機能は、弘前市に集中している状況にあり、救急医療については、弘前市の施設並びに黒石市の一部施設を利用せざるを得ない状況にある。</p> <p>・圏域住民への救急医療体制を維持するため、休日及び夜間における初期救急については、弘前市が設置、運営している急患診療所及び休日在宅医師診療事業を維持継続する必要がある。</p> |                |         |                |         |         |
| 事業内容          | <p>・弘前市が弘前市医師会、歯科医師会に指定管理及び委託して実施する休日・夜間急患診療体制（弘前市急患診療所）、休日在宅医師診療体制を維持するとともに、その充実を図る。</p>                                                                                         |                |         |                |         |         |
| 効 果           | <p>・圏域における救急医療体制を連携強化することで、圏域住民が安心して暮らしていくための医療サービスを提供することができる。</p>                                                                                                               |                |         |                |         |         |
| 重要業績評価指標（KPI） | 指 標                                                                                                                                                                               | 現状値（調査時点）      |         | 目標値（達成年度）      |         |         |
|               | 弘前市急患診療所の運営                                                                                                                                                                       | 365 日（令和 2 年度） |         | 365 日（令和 8 年度） |         |         |
|               | 休日在宅医師診療の実施                                                                                                                                                                       | 実施（令和 2 年度）    |         | 継続実施（令和 8 年度）  |         |         |
| スケジュール        | 令和 4 年度                                                                                                                                                                           | 令和 5 年度        | 令和 6 年度 | 令和 7 年度        | 令和 8 年度 | 合計      |
| 急患診療所の運営      |                                                                                                                                                                                   |                |         |                |         |         |
| 休日在宅医師診療      |                                                                                                                                                                                   |                |         |                |         |         |
| 事業費見込額（千円）    | 111,683                                                                                                                                                                           | 111,683        | 111,683 | 111,683        | 111,683 | 558,415 |
| 特定財源等         | 病診連携等による地域医療の確保に対する財政措置（特別交付税）                                                                                                                                                    |                |         |                |         |         |

・事業名  
・関係市町村

・重要業績評価指標（KPI）

取組への評価

資料 2（一覧表）

連携施策  
（定住自立圏  
形成協定）  
の内容

事業  
（協定に基づく  
具体的取組）  
の内容

# 共生ビジョンの推進

ビジョン策定後もPDCAサイクルに基づき、**取組の進捗状況を把握し、共生ビジョン懇談会（附属機関）を含めて、取組の評価・検証を行い、**毎年度必要に応じて見直しを行う。

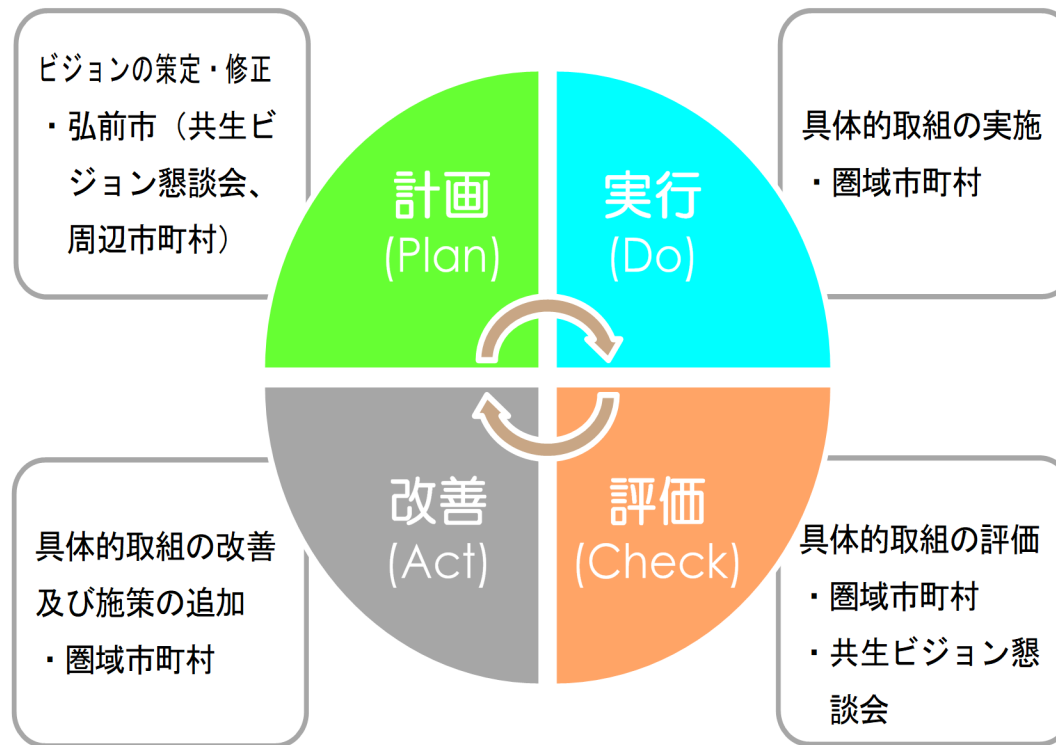
## ■ 共生ビジョンの推進体制図

計画期間

令和4年度

～

令和8年度



# 圏域の将来像 (共生ビジョン第Ⅲ章より一部抜粋)

## 弘前圏域の将来像

- ・地域資源を活かした外部環境の変化に惑わされない圏域の形成
- ・産学官金連携の強化と研究機関等の誘致による産業の育成
- ・魅力あふれる観光都市や世界遺産を携える地域との連携
- ・働きながらも安心して子どもを産み育てられる環境づくり
- ・高齢者が生涯現役で活躍できる社会
- ・人口減少に汲々<sup>さゆうさゆう</sup>としない魅力あふれるまちづくり
- ・物質的な豊かさにとらわれない新たなライフスタイルの創出

## 連携した取組

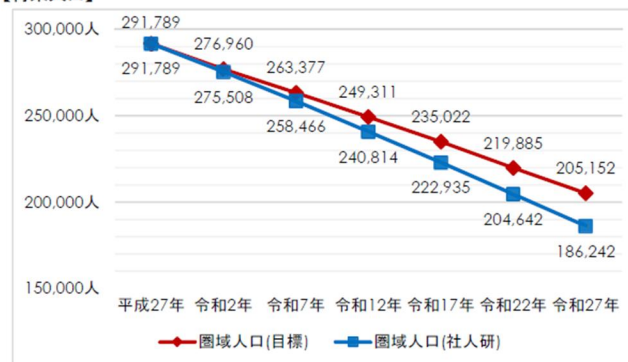
生活機能  
の強化

結びつきや  
ネットワーク  
の強化

圏域マネジ  
メント能力  
の強化

- 圏域の将来人口 (共生ビジョンP30)  
各市町村の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を継続的に実施し、令和27年の圏域総人口を社人研の推計人口と比較し10.2%増加の205,152人を目標とする。

【将来人口】



(単位：人)

|      |     | 平成27年   | 令和2年    | 令和7年    | 令和12年   | 令和17年   | 令和22年   | 令和27年   |
|------|-----|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 弘前市  | 社人研 | 177,411 | 168,466 | 160,705 | 151,287 | 141,559 | 131,389 | 120,920 |
|      | 目標  | 177,411 | 169,667 | 162,777 | 155,056 | 146,573 | 137,144 | 127,702 |
| 黒石市  | 社人研 | 34,284  | 31,946  | 29,741  | 27,468  | 25,111  | 22,704  | 20,340  |
|      | 目標  | 34,284  | 32,459  | 30,717  | 28,944  | 27,086  | 25,139  | 23,238  |
| 平川市  | 社人研 | 32,106  | 30,567  | 28,238  | 26,245  | 24,259  | 22,213  | 20,154  |
|      | 目標  | 32,106  | 30,357  | 28,828  | 27,461  | 26,267  | 25,190  | 24,051  |
| 藤崎町  | 社人研 | 15,179  | 14,573  | 13,400  | 12,460  | 11,502  | 10,519  | 9,522   |
|      | 目標  | 15,179  | 14,330  | 13,508  | 12,664  | 12,110  | 11,528  | 10,950  |
| 板柳町  | 社人研 | 13,935  | 12,700  | 11,214  | 9,917   | 8,691   | 7,521   | 6,428   |
|      | 目標  | 13,935  | 12,543  | 11,240  | 10,030  | 8,898   | 7,820   | 7,078   |
| 大鰐町  | 社人研 | 9,676   | 8,665   | 7,292   | 6,225   | 5,274   | 4,417   | 3,649   |
|      | 目標  | 9,676   | 8,791   | 7,965   | 7,224   | 6,543   | 5,892   | 5,304   |
| 田舎館村 | 社人研 | 7,783   | 7,326   | 6,788   | 6,259   | 5,712   | 5,162   | 4,618   |
|      | 目標  | 7,783   | 7,437   | 7,098   | 6,790   | 6,486   | 6,184   | 5,911   |
| 西目屋村 | 社人研 | 1,415   | 1,265   | 1,088   | 953     | 827     | 717     | 611     |
|      | 目標  | 1,415   | 1,376   | 1,244   | 1,142   | 1,059   | 988     | 918     |
| 圏域合計 | 社人研 | 291,789 | 275,508 | 258,466 | 240,814 | 222,935 | 204,642 | 186,242 |
|      | 目標  | 291,789 | 276,960 | 263,377 | 249,311 | 235,022 | 219,885 | 205,152 |

平成27年：国勢調査

令和2年以降：社人研；国立社会保障・人口問題研究所「日本の市区町村別将来推計人口」（平成30年3月推計）

※令和2年のみ国勢調査

目標：各市町村の人口ビジョン